

## (5) 観光・特産品振興による地域ブランド力の強化

### ア 地域資源を磨き上げる

＜主な取組状況＞

- 文化芸術による地域活性化と奥三河ブランドの確立を目指す「山里のアート巡り きてみん！奥三河」の実施【新規】
- NPO、観光事業者、観光関係団体等による「あいち観光まちづくりゼミ」を行い、花祭（豊根村）の企画ツアーを実施【新規】
- 花祭のモニターツアーを実施【新規】
- 特産品認証制度について先進地事例及び生産者の意識調査の実施【新規】
- 花祭の世界無形文化遺産への登録へ向けシンポジウム開催



アートと伝統芸能の祭典  
「きてみん！奥三河 in 茶臼山」



あいち観光まちづくりゼミ（豊根村）

## イ 観光・特産品のプロモーションを強化する

<主な取組状況>

- とよがわ上下流住民交流拠点として、奥三河の特産品販売や交流活動を実施する「わいっち豊川」を開設【新規】
- 地元企業・観光協会と連携し、奥三河地域の総合観光ポータルサイト「キラッと奥三河観光ナビ」を開設【新規】
- 「きてみん！奥三河」と連携した道の駅での観光・特産品PR実施【新規】
- 「スーパーマーケットトレードショー」への出展による食品流通業界へのプロモーション活動の実施【新規】
- 愛知県産業労働センター（ウインクあいち）や中日ビルへのアンテナショップの出店など都市地域における情報発信機能を強化
- 特産品を活用した新商品開発や新たな販路拡大に向けた農商工連携ビジネスフェアを実施
- ふるさと農林水産フェア・三河の山里体感プラザを開催し、特産品や観光資源をPR
- 水稻品種「大地の風」の生産技術の実証研究を実施【新規】
- インターネット動画「愛知のふるさと・奥三河へきてみん！」を制作し、ユーチューブで配信。【新規】

「愛知のふるさと・奥三河へきてみん！」リスト

「おくみかわ」あいうえお作文	「花祭」ロング ver (英語・中国語対応)
奥三河の魅力検討会議	「花祭」ショート ver (英語・中国語対応)
「学生CM」奥三河 鳳来寺編	奥三河の特産品
「学生CM」奥三河 阿寺の七滝編	山里フォトアルバム by 三河の山里だより
「学生CM」奥三河 特産品編	



「きてみん！Tシャツ隊」による道の駅での観光・特産品PRの状況

「愛知のふるさと・奥三河へきてみん！」山里フォトアルバム by 三河の山里だより



豊橋駅近くの空き店舗を利用した「わいっち豊川」



## ウ 周遊性を強化する

＜主な取組状況＞

- 武将のふるさと愛知スタンプラリーを実施【新規】
- 「きてみん！奥三河」の一環として、景勝地を巡るデジタルスタンプラリーを実施【新規】
- ホームページでグリーンツーリズムモデルルートガイドを情報発信
- 案内標識や公衆トイレ設置など周辺環境の整備について助成
- 茶臼山高原開発構想連絡会議の設置【新規】



四谷の千枚田（新城市）



きららの森（設楽町）



振草溪谷（東栄町）



茶臼山高原 芝桜の丘（豊根村）

デジタルスタンプラリー 景勝地ポイント

(6) 農林水産業の振興と多面的機能の維持・向上

ア 地域の特性を生かした農林水産業を推進する

<主な取組状況>

- 「ピピッと！あいち」での鹿肉ライスバーガーの試験販売や、猪肉を使った料理教室を開催【新規】
- NPO法人中部猟踊会と連携し、獣肉（猪、鹿）の販路開拓や製品開発を実施【新規】



猪肉を使った料理講習会の状況

- 子ども農山村交流プロジェクトの受入地の体制整備の促進【新規】
- 地域の実態に即して侵入防止柵、捕獲オリやくくりわなの購入等による鳥獣害防止対策の取組を促進
- 鳥獣害防止対策の県域・地域段階での研究会の開催による各種取組の普及と、各地域における効率的な総合防止モデルの検討
- G A P 手法の導入推進やエコファーマーの育成
- 郷土料理や地場産物を活用する学校給食「愛知を食べる学校給食の日」を三河山間地域の全ての市町村で実施

- 中山間地域等直接支払制度の取組によって、各集落の共同作業が維持強化されることなどにより、農業生産振興と耕作放棄の防止に効果
- 奥三河地区における広域営農団地農道整備事業の推進により、農産物流通を効率化
- 農地環境整備事業の推進により、地域の生産基盤を整備



奥三河広域農道

## イ 林業を振興し、森林を整備する

<主な取組状況>

- 低コスト木材生産システムの普及や施業地の集約化の推進に向けて現地検討等を実施
- 山林所有者等が行う境界の明確化などの地域活動を支援
- 木材関係団体と連携しながら三河材の原木の直送体制整備のための一斉調査を実施【新規】
- 木質バイオマスの利用促進について、各地の事例についての情報収集並びに研究開発及び実証事業の実施【新規】
- 農林家の短期的収入を確保しやすいきのこ類などの特用林産物について、生産技術研修会や試験研究成果の発表会を実施



- 「あいち認証材」制度の運用
- 「あいち森と緑づくり税」を活用した人工林の間伐や里山林整備の実施
- 通常より作業条件の悪い「あいち森と緑づくり事業」を活用した森林整備に従事するために必要な技術・技能を習得させる研修の実施
- 東三河地域における事業者へのコーディネート機能を強化し、森林バイオマスのカスケード利用を促進【新規】



「あいち森と緑づくり税」を活用した人工林整備事業（新城市：県道 39 号沿い）



## ウ 自然環境と生物多様性を保全する

<主な取組状況>

- 生態系保全モデル事業実証地の調査
- 「あいち森と緑づくり税」を利用した市町村やNPO等が行う自発的な森と緑の保全活動や環境学習を支援
- 愛知県農業農村整備事業動植物保護対策マニュアルに基づく農業農村整備事業の実施
- COP10開催期間中にモリコロパーク（地球市民交流センター）において、奥三河の生物多様性に関する情報の発信・交流を実施【新規】
- 矢作川流域の産業・暮らし・自然の共生に向けて、県民、企業、行政が協力して、里山を保全する生態系ネットワーク形成モデル事業を推進。【新規】



花祭実演の様子  
モリコロパーク(地球市民交流センター)

**生態系ネットワーク形成モデル事業  
矢作川流域（里山モデル）**



■テーマ  
「産業・暮らし・自然が共生する新・里山田園システムをつくらう」

■概要  
耕作放棄地の活用、放置された人工針葉樹林の適度な広葉樹林化等とともにネットワーク化し、より充実した生態系を保全しようというプロジェクト。

生態系ネットワーク形成モデル事業  
矢作川流域（里山モデル）